

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始年度:平成26年度 終了年度:終了予定なし		担当課室	総務課		課長 鎌田 光明		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-6-3 医薬品の適正使用を推進すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定) 健康・医療戦略(平成25年6月14日関係大臣申合せ)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の実情に沿ったセルフメディケーションや在宅医療に関するモデル事業を実施し、薬局・薬剤師を活用した健康情報の拠点作りを推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	実施に当たっては都道府県において、セルフメディケーション推進のための実施計画書を策定し、計画に沿って、健康支援や相談など、地域に密着した薬局・薬剤師の健康相談拠点のモデル事業を実施する。 【基本メニュー】(以下のメニューから選択) ①薬の飲み方や使い方など医薬品の適正使用に関する相談②食生活(食品・健康食品)に関する健康サポート③血圧計などの検査機器を用いた健康サポート④特定健診、がん検診等の受診率向上の取組⑤心の健康(うつ病・自殺対策等)サポート⑥薬物やアルコールの乱用・依存を防止するための健康サポート⑦禁煙サポート⑧飲み残しや飲み忘れ防止等の高齢者・要介護者に対する服薬管理⑨在宅医療に関するアドバイス⑩介護予防に関するサポート⑪その他、本事業の目的達成に必要と認められるメニュー							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
		当初予算	-	-	-	239	251	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	-	-	-	239	251		
	執行額	-	-	-	-	-		
執行率(%)	-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値(26年度)	
	モデル事業実施の箇所数	成果実績	件	-	-	-	-	
		目標値	件	-	-	-	47	
		達成度	%	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込	
	参加自治体件数	活動実績	件	-	-	-	-	
		当初見込み	件	-	-	-	47	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込	
	単位当たりコスト = X / Y		単位当たりコスト	千円	-	-	-	5,091(千円/1件)
	X:補助金執行額 Y:補助事業者件数		計算式	X / Y	-	-	-	239,277千円 / 47都道府県
平成26・27年度予算内訳(単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	衛生関係者指導者養成等委託費	239	239	「新しい日本のための優先課題推進枠」251百万円				
	保健福祉調査委託費	0	11.8	「日本再興戦略改訂2014」の中短期工程表をふまえた増				
	計	239	251					

事業所管部局による点検・改善						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	セルフメディケーションや在宅医療の推進に寄与する事業であることから、広く国民のニーズがあり、また国費を投入しなければ事業目的が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	健康支援や相談など、地域に密着した薬局・薬剤師の健康相談拠点のモデル的に構築する事業であり、匡において整備要綱等を定め、実施すべきである。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	セルフメディケーションや在宅医療の推進に寄与する事業で、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検・改善結果	点検結果	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)において、「薬局を地域に密着した健康情報の拠点として、一般用医薬品等の適正な使用に関する助言や健康に関する相談、情報提供を行う等、セルフメディケーションの推進のために薬局・薬剤師の活用を促進する。」とされており、本事業は当該戦略に基づくものである。				
	改善の方向性	平成26年度事業の実施状況等を踏まえ検討したい。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	-	平成24年	-	平成25年	-

厚生労働省
239百万円

【補助】

A 都道府県(47)
239百万円

【都道府県の実施計画書に基づき、健康支援や相談などを実施】

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

	A.			E.		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)						
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	新販売制度普及促進事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	開始年度:平成26年度 終了年度:終了予定なし		担当課室	総務課		課長 鎌田 光明			
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-6-3 医薬品の適正使用を推進すること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	薬事法		関係する計画、通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成25年12月に成立した薬事法等改正法を踏まえ、一般用医薬品を対象とした新たな販売制度の普及及び適正な運用を図るため、優良サイトの認定・認証や多量・頻回購入などを防止するための措置の検討を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)優良サイトの認定・認証 一般用医薬品のインターネット販売の安全性を確保するため、優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成を検討する。 (2)多量・頻回購入防止 乱用等の恐れのある品目がネットで購入しやすくなる懸念があることから、多量購入等を防止する取り組みを検討する。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	9	9		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		-	-	-	9	9		
	執行額		-	-	-	-	-		
執行率(%)		-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (26年度)	
	規格・基準等作成数			成果実績	件	-	-	-	
				目標値	件	-	-	-	2
				達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込	
	優良サイトの基準策定等に関する検討会回数			活動実績	回	-	-	-	
				当初見込み	回	-	-	-	3
	多量・頻回購入の防止策等にかかる検討会回数			活動実績	回	-	-	-	
				当初見込み	回	-	-	-	3
	単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
単位当たりコスト=X/Y			単位当たりコスト	-	-	-	-		
X:「事業の執行額」 Y:「規格・基準等作成数」			計算式	X/Y	-	-	-		
平成26・27年度予算内訳(単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由					
	衛生関係指導者養成等委託費	9	9						
	計	9	9						

事業所管部局による点検・改善						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は 医薬品の多量・頻回購入の防止、国民が安心して医薬品を購入できる優良サイトの基準の作成、認証の仕組み作りについて検討する事業であり、広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本事業は医薬品が安全に購入できる販売サイトの基準の策定、医薬品を多量・頻回に購入されることを防止する方策の検討であり、国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	本事業は医薬品を安全に購入できる販売サイトの基準の策定、医薬品が多量・頻回に購入されることを防止する方策であり、優先度の高い事業である。		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検・ 改善結果	点検結果	平成26年6月12日から施行される一般用医薬品を対象とした新たな販売制度の普及及び適正な運用を図るために必要な事業である。				
	改善の 方向性	平成26年度事業の実施状況等を踏まえ検討したい。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	事業の必要性、効率性、有効性の観点から、特段問題ない。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	-	平成24年	-	平成25年	-

厚生労働省
9百万円

【公募・委託】

A.民間団体等
3百万円

【医薬品のインターネット販売の安全性確保のため、優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成】

【公募・委託】

B 民間団体等
6百万円

【乱用等の恐れのある品目がネットで購入しやすくなる懸念から、多量購入等を防止する取り組みの実施】

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

	A.			E.		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)						
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					